

## 愛でる華・出水で育む委員会事業報告

私達委員会は今年度下記事業を行ないました。

2008年度新年名刺交換会 1月25日

まず、今回、一月度理事会にて急な審議の取り消しに加え、内容の変更を行い、メンバーの皆様には多大な御迷惑をおかけした事、深く反省しております。しかしながら、このことによりオープニングから乾杯に至るまでの流れを会員一丸となり、直向に取り組むことで会の結束をより強くし、良い一年のスタートを切ることが出来と思っております。

資料作成、リハーサル、本番と理事役員の方々をはじめ、メンバーの皆様の協力により、滞り無く2008年度新年名刺交換会を執り行なうことが出来ました。特に、席表の内容(来賓の上下)については、宗像理事長・三宅副理事長から御意見をいただき、失礼の無い席表が出来上がりました。

メンバーの皆様には来賓の出欠状況や急なキャンセルなどを御報告いただけたことで、無駄の無い出欠確認をする事ができました。おかげさまで当日は例年より多くの御来賓の方々に来ていただくことが出来たため、目的にもありました関係各位の皆様への新年のご挨拶をし、親睦をより一層深めることが出来たのではないかと思います。

多くの御意見をいただいたことにより、委員会でも十分に内容等を精査する事ができ、気持ちを引き締めなおし当日へ臨むことが出来たと思います。

最後に、この2008年度新年名刺交換会を御支援くださったメンバーの皆様にご心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

2008年夏祭りいずみ鶴翔祭 7月25~28日

まず、今回の夏祭りいずみ「鶴翔祭」には皆さまの多大なご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

2008年度夏祭りいずみ「鶴翔祭」は7月26日に本町・栄町アーケードにて踊り大会が、27日には出水市多目的芝生広場にて演芸大会・我楽多市・花火大会が行われました。

踊り大会において、当初例年通りの計画で進められていましたが、警察署をはじめ地域住民のご協力の下、例年より踊りエリアの拡大をすることとなりました。踊り部会の方々には迂回路の設定をしたり、地域住民への承諾をいただいたりいただきました。当日、踊りが始まってみると隊列はスムーズで例年のような詰まった感じには見られず、エリアを拡大した効果が見られました。踊り連も45組2399名と多数の参加をいただき盛大に盛り上がりました。来年度以降はこのエリア拡大を活かし、より多くの市民の皆さまと一体になり踊り大会を盛り上げていただければと思います。

27日には早朝より、我楽多市や演芸大会の準備が進められました。昨年あった反省点を活かし、提灯の取り付けなどは不備がないよう業者の方と連携をとり準備が進

められていきました。

演芸大会では今年度は出水市で活動をしているバンドや団体に出場していただきました。リハーサルでは一組だけ時間に遅れてくるということがありましたが、比較的問題は無く準備が進められました。本番では最初の演奏者である出水中央高校の吹奏楽部の時、夕立が降り演奏を3曲で終えてしまい、時間が30分早くなりました。時間埋めるべく司会者にトークを入れていただいたり、他の演奏者に間を伸ばしていただいたりと皆の協力をいただきながら進行していきました。

この演芸大会の間はJ CとY E G、そして職労青年部の協力で駐車場の整備をしていただきました。たくさんの来客の中、大きなトラブルも無く誘導をしていただきました。炎天下にもかかわらずご協力をいただき本当にありがとうございました。

また、今年は「鶴翔祭」オリジナルうちわを作成し、夏祭りいずみに対し市民への協力と祭りの統一感を出したいと思い1本100円にて事前販売をしました。そのうちわにはさらに市民の方々に期待感と魅力をつけるため抽選番号を付けて抽選会を行いました。当初の計画では2万本を売る計画でしたが、初めての試みということもあり今年度は5千本の販売でスタートしました。実行メンバーの協力を得て5千本全てを完売するにいたしました。そのうちわの抽選会では抽選前に「うちわは残っていないのか?」という問い合わせが本部へ殺到。急遽メンバーの所に残っているうちわを集め約40本の当日販売をしました。残念ながらその場では当選者は居なかったものの、芝生広場はうちわを持った人々が多数演芸舞台に注目しておりました。集客をするという目的も達成されました。また、うちわを持っている方限定で行った「じゃんけん大会」では、子供たちがこぞって集まり演芸舞台を盛り上げてくれました。

花火大会においては、演芸大会終了時刻の連絡のやり取りを5分前よりトランシーバーで行い、スムーズな受け渡しをする事ができました。今年は4000発と昨年度に比べ数を増やし、約1時間出水の夜空を彩りました。間の取り方も十分で見ごたえのある花火大会でした。

最後に、今年度の夏祭りは仕掛けが遅くなり、実行メンバーにはご迷惑をかけたと思いますが、踊り大会のエリア拡大と市民参加のうちわの販売が行われ、より内容の詰まった祭りとなったと思います。これからもより多くの市民が参加できるよう、そしてさらに夏祭りいずみが盛り上がるようにしていければと思います。

本当にありがとうございました。

2008年10月度例会 ～サポーターカンファレンス～ 10月29日

今回のサポーターカンファレンスでは今までにない試みを2つ行ないました。一つはアンケートの実施。もう一つは2008年度の事業をまとめたDVDの作成です。

アンケートはOB会員や賛助会員の方々にサポーターカンファレンスの事業説明に対するお答えを頂くと同時に、現在のJ Cに対する想いやご意見をいただくため用意しました。今後、J C活動の糧とするため結果を集計してメンバー全員に配布をし、士気を高めて行きたいと思います。

DVDの作成は今年度、J Cの活動内容を写真に取りまとめ、見やすいように動

画にして作成を行ないました。事業報告の時間だけでは収めきれない活動の様子や、子供たちの笑顔・夏祭りの様子などJCの活動内容がぎっしりと詰まっています。このDVDは来られなかったOB・賛助会員の方々にも我々現役メンバー全員でご挨拶も含め配布をします。また、このDVDはJCがどのような団体か知っていただき今後の会員拡大活動にも役立てることができればと考えています。

例会の部では現役メンバーの100%出席を目指していましたが、残念ながら2名の方が止むを得ず欠席となってしまい目的を達成することができませんでした。そこで出席に関して徹底した呼びかけと各委員会の協力、例会の大切さ、重要さをもう一度メンバーへ呼びかけていきたいと思えます。会の内容は事前にリハーサルを行い、メンバーが例会内容の把握をし、また不十分な点は手直しをして当日を迎えることができました。このことによりJCとしての会議を見ていただく目的は達成できたと思えます。

全体を通してご出席いただいたOB・賛助会員の方々と現役メンバーが積極的に交流を行い、今年度の活動報告を見ていただいて、更なるご理解がいただけたものと感じております。また、時間の少ない中、このサポーターカンファレンスのプレゼン資料を作成していただいた各委員会のメンバーには大変感謝をしております。メンバー皆さまのご協力なくしてはこのサポーターカンファレンスは行なえなかったと思えます。本当にありがとうございました。

#### 一年間を振り返って

今年度、初めて委員長をさせていただきました。一年を通して、人と人との繋がりを強く感じた一年でした。委員長としてJC活動に参加するにつれ、JCメンバーの行動力を実感することが出来ました。その行動力に引き寄せられ、各事業運営を円滑に進めることができ、その皆さんの行動から多くのことを学び、成長することが出来ました。当委員会は夏祭りの開催時期から今年度の各事業・例会等に100%出席をして意識を高めていきました。

委員会開催時においては委員メンバーより活発な意見が飛び交い、ついつい長くなることもありましたが毎回、実のある委員会が開催でき、事業実施においても協力体制がしっかり取れ意思疎通のうまくいく委員会になりました。この思いを次年度へも引き継ぎ、私自身も他のメンバーに思いを伝え、強い絆で結ばれるJCを目指して活動していきたいと思えます。

しかしながら我々の事業は決して当委員会だけで成り立っているものではなく、現役メンバーは元よりOB会員・賛助会員・出水市・出水市内の青年団体・そして市民の皆様と共に成り立った委員会であったと感じております。この多大なるご慈愛により我々の委員会は華々しく、この出水で飛躍する事が出来たものと感じております。関わったすべての皆様へ心からの感謝と敬意を表しまして結びとさせていただきます。

本当にありがとうございました。

## 愛でる華・出水で育む委員会決算

### 1 収入

事業名	金額(円)	備考
2008年度新年名刺交換会	32,000	
2008年夏祭りいずみ鶴翔祭	0	
2008年10月度例会 ～サポーターカンファレンス～	20,000	
収入合計	52,000	

### 2 支出

事業名	金額(円)	備考
2008年度新年名刺交換会	29,878	
2008年夏祭りいずみ鶴翔祭	0	
2008年10月度例会 ～サポーターカンファレンス～	18,973	
支出合計	48,851	

収入合計 52,000 円 - 支出合計 48,851 円 = 3,149 円を本会計事業余剰金へ繰入